

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人	代表者	梶谷俊造	法人・事業所の特徴	当事業所は診療所の2階に併設されており、医療と連携した高齢者介護を一体的にサポートしています。近所には役場、公園、うれあいセンター、寺が4か所、食堂3軒、お好み焼き屋3軒と周辺の環境にも恵まれ、容易に資源を活用することができます。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所「ふれあい」	管理者	沖野耕平		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	人	人	1人	1人	1人	4人	1人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	常勤、非常勤に拘わらず、外部評価に関心を持って取り組む。	21 / 22人の職員で実施ができた。	21人での自己評価が実施できたが設問に対しての空白も多く見られた。	全職員が外部評価の内容を理解して個別評価に取り組むことができる。
B. 事業所のしつらえ・環境	委員の皆さんに定期的に来ていただき事業所内の状況を確認していただく。	一部の委員さんへは利用者さんの家族としての送り迎えや、民生委員としての面談等として来所していただいているが、十分な働きかけができていない。	和やかな雰囲気です清潔にされている。	事業所内を整理整頓し清潔を保つ。
C. 事業所と地域のかかわり	小学校の職場体験や学習は今後も継続的に受け入れる。地域の行事やイベントには日常的に自然体でかかわれるように利用者に関わる機会を増やす。	小、中、高校生の職場体験受け入れは毎年恒例化しつつある。また高齢化している地域の行事には計画的ではあるが参加できた。	職場体験や学習は継続した受け入れができています。	小、中、高校生の職場体験や学習は今後も継続的に受け入れる。地域の行事やイベントには日常的に自然体でかかわれるように利用者に関わる機会を増やす。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	行きたい人が行きたいところに行ける支援。記録を残す。	年2回の買い物ツアーを実施できた。楽しみにされている利用者も増えた。	地域にも出向いて、行きたい時に行きたい所へ出かれられると良い。	行きたい所の聞きとりアンケート調査を実施する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議で頂いた意見、提案を業務につなげる。	運営推進会議で提案していただいた介護者会を開催することができた。	運営推進会議で独居の方の情報を頂き、生活支援ハウスの入居につながった。	運営推進会議で頂いた意見、提案を業務につなげる。
F. 事業所の防災・災害対策	地域を交えた年2回の消防又は避難訓練の実施。	地域を交えた避難訓練を実施できなかった。	地域の方の認知度が低い為、地域の方に認知してもらえらるような働きかけが必要。	地域で開かれる防災の説明会に参加させていただく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 12 日 (17:00 ~19:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 21 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	10 人	7 人	4 人	21 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・朝礼、ミーティングでは伝達事項が定着するまで繰り返し確認する。・申し送りノートの確認を一人一人の職員がきちんと行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	朝礼、ミーティングでの繰り返しの確認を行っているが、伝達漏れ、確認忘れが目立った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	8	5	2	20
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	7	4	3	19
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	9	4	2	20
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	6	6	4	20

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①利用者情報、ニーズについて利用前、朝礼前に確認している。 ②③初期の訪問支援で馴染みの喫茶店で友人とのお茶ができる等の支援をしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①朝のミーティングに参加できない勤務者への伝達が行き届かず苦情につながったケースがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
年 2 回の報告会を開き、家族との意見交換の場を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 12 日 (17:00 ~19:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 21 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	11 人	6 人	4 人	21 人

前回の改善計画
援助計画を皆が理解し必要なケア内容をひとつずつ実践する。 改善が必要と気が付いた援助内容を援助計画に書き加え、その都度朝礼で伝達する。
前回の改善計画に対する取組み結果
毎朝、当日の利用者の援助内容を一人一人確認した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	5	7	7	20
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		9	7	7	20
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		9	7	3	19
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		7	7	4	18

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②援助計画の確認を朝のミーティングで確認し、必要なケアについて更新している。機能維持を目標とされている方は歩行練習や体操等。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①個々の援助計画に対する取り組みが統一できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
具体的な夢、ゴールの見える目標を取り入れたケア計画を作成する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 12 日 (17:00 ~19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 21 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6 人	8 人	7 人	21 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・申し送り、気づきノートを皆が確認、チーム全体でのケアの統一を行う。 ・アセスメントシートを会話のツールとして活用し、以前の暮らしを把握し、出来ることを見つけ、出来ないことを支援する。その内容を気づきノートに記入する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・気づきノートに記載された内容は職員ミーティングで協議する流れができた。 ・傾聴の時間が作れずアセスメントシートを活用できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?		1	10	8	19
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	9	2	3	20
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4	10	5	19
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	10	5	4	20
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	7	7	4	20

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②食事は必要に応じ食べやすい大きさにカット、持ちやすいコップやスプーンを使用している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
②訴えの少ない利用者や家族のケアができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ヒヤリハットの記録を増やし活用する。月に 10 件以上報告ができる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 12 日 (17:00 ~19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 21 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4 人	12 人	5 人	21 人

前回の改善計画	利用者のアセスメントシートを職員が聞き取り作成し、本人の人間関係や地域との関係を把握する。
前回の改善計画に対する取組み結果	ゆっくりと傾聴する時間が作れず、十分な聞き取りはできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6	9	4	20
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	6	7	4	19
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	6	7	6	20
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	4	4	10	19

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②ボランティアや子供たちの訪問があり、一緒にレクやゲームをしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
②業務が優先されることがあり、ゆっくり傾聴ができない。 地域の行事に参加しているが地元の行事ではない。施設内での関わりがほとんど。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
利用者からの聞き取りからアセスメントシートに記載、本人の人間関係や地域との関係を把握する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 12 日 (17:00 ~19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 21 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4 人	14 人	3 人	人	21 人

前回の改善計画	地域の機能と合わせ、本人を支援する視点を持ち、行事や外出等日ごろから地域と利用者の関わる機会を増やす。
前回の改善計画に対する取組み結果	恒例の地域行事には参加できた。また利用者の要望に応じての外出ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		8	7	4	19
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	9	5	3	20
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	11	4	4	20
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	12	3	2	19

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②宿泊、通い、訪問等変更の場合も利用者のニーズに合うように対応している。 ④「理容院」「美容院」の利用ができています。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③ミーティングに参加できない時は申し送りノートで共有している。ミーティングの出席人数が少ない日がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
柔軟な支援、必要な時、必要なこと、必要な量の支援を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 12 日 (17:00 ~19:00)

6. 連携・協働

メンバー 21 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	6 人	4 人	8 人	21 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・小、中、高校生の職場体験や学習は今後も継続的に受け入れる。・イベントに参加、日常的に自然体でかかわり、地域と利用者がかかわる機会を増やす。
前回の改善計画に対する取組み結果	小、中、高校生の体験学習の受け入れは恒例化している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	8	8	3	20
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		4	7	9	20
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	6	7	2	5	20
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	7	6	3	4	20

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
③サロン参加やボランティア、子供の訪問があり、一緒にレクやゲーム等行っている。	
④近くの行事に積極的に参加している。(文化・芸能フェスティバル、しわいマラソン応援等)	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①一部の職員しか共有できていない。	
④例年行事化している面があるので自然体で実施されにくい。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・小中学生の職場体験や学習は今後も継続的に受け入れる。・イベントに参加、日常的に自然体でかかわり、地域と利用者がかかわる機会を増やす。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 12 日 (17:00 ~19:00)

7. 運営

メンバー 21 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	8 人	7 人	4 人	21 人

前回の改善計画	目の前の利用者を支えるために必要な支援として、気づきノートに気づきを書き話し合う場を持つ。
前回の改善計画に対する取組み結果	気づきノートに記載した内容を職員ミーティングで協議する流れができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2	10	3	4	19
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	10	3	4	20
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		9	7	3	19
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		5	9	5	19

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①朝礼や職員ミーティングを通して気づきや意見を話し合っている。 ②朝礼や職員ミーティングで利用者の意見や苦情は周知している。 意見、苦情は処理対応を記入し記録に残している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
④不定期で地域のサロン等に参加することはあるが具体的に地域と協働した取り組みはない。 ②③利用者家族に来所していただく場面が少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
家族の意見聞き取りシートを作成。 年 2 回家族の意見を交換できる報告会を開く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 12 日 (17:00 ~19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 21 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6 人	13 人	2 人	21 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">他の事業所と連携、協働しリスクマネジメントやスキルアップの為の研修を実施する。研修計画を全職員に周知する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">近隣で行われる外部研修には積極的に参加できた。全職員を対象とした研修計画を立てているが、全職員に周知ができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	4	10	3	3	20
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	6	7	2	4	19
③	地域連絡会に参加していますか		3	3	12	18
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	10	5	4	20

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②年間研修計画を作り、一人一人に研修機会がある。 ④転倒リスクのある利用者の宿泊時には居室内にセンサーマットを設置する等の案を職員が出し合い環境を安全に整えている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
④ヒヤリハットの気づきや報告が少なくリスクマネジメントとして反映できていない。 ①外部研修での報告による周知が徹底できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
他の事業所と連携、協働しリスクマネジメントやスキルアップのための研修を実施する。 研修計画を全職員に周知する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 12 日 (17:00 ~19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 21 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5 人	13 人	3 人	21 人

前回の改善計画	毎月の職員会議で支援者側の都合が優先されていないか振り返りを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	朝礼で振り返りを行っているが儀礼的になっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11	9			20
②	虐待は行われていない	10	10			20
③	プライバシーが守られている	7	10	3		20
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3		10		16
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	9	3	1	20

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②	毎日のミーティングで拘束虐待について確認している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①②	毎日のミーティングでの確認が儀礼的になっており、職員から気づきの声が出ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
朝のミーティングで虐待予防、防止を具体例を出して行う。	